

所 属	林政部 林政課	林政部 森林整備課
担当(係)名	政策企画担当 内線 3019	整備担当 内線 3192

林建協働による森林づくりの推進

< ふるさと雇用再生特別基金事業 >
< 森林整備加速化・林業再生基金事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
101,388	一般財源 101,388	委託費 86,338
(前年度 5,108)		補助金 15,000

2 背景・現状

地域の建設業は公共事業の減少により林業分野への進出を検討している一方、森林所有者の経営意欲の減退等により手入れ不足の森林が増大しているとともに、それらを整備する林業の担い手が不足している。
本県では、全国に先がけ、国の事業を活用して、飛騨地域や郡上地域で林業と建設業の協働（以下、林建協働という。）による森林づくりの取組みが始まるとともに、それ以外の地域についても意向が強く、全県下へ広がりがつつある。

3 事業目的

県内各地において、林建協働による森林づくりの体制整備と技術者の養成を行うことによって、森林整備を加速化し、木材生産を増大させるとともに、地域の雇用の維持・拡大を図る。

4 事業概要

(1) 林建協働による森林づくりの普及 [16,338 千円]

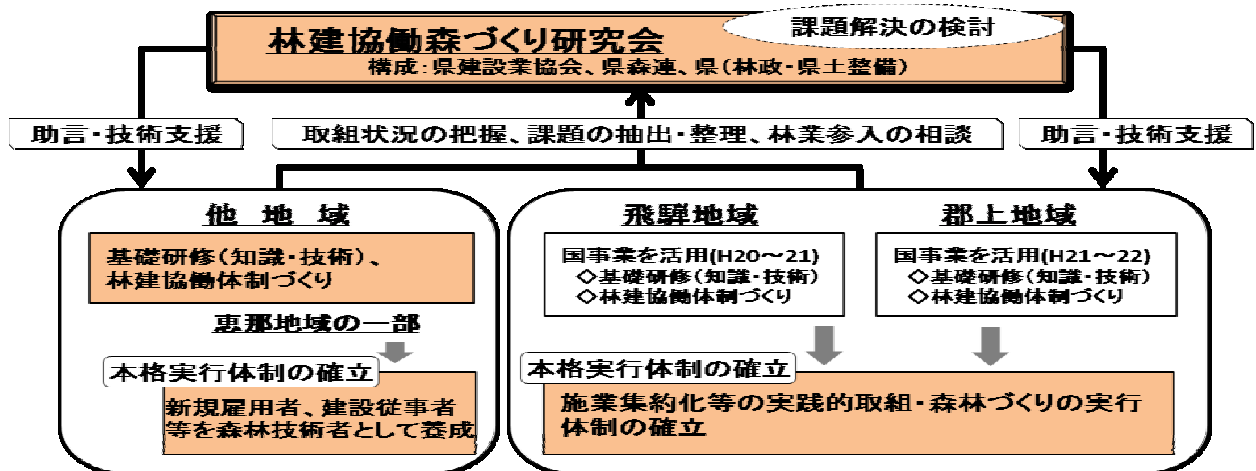
< ふるさと雇用再生特別基金事業 >
林業・建設業の団体と県が協力して、林建協働による森林づくりに取り組む意向のある地域での協働体制づくりや、建設業者が林業の基礎知識・技術を習得するための支援を行う。

(2) 林建協働による森林づくりモデルの実証 [70,000 千円]

< ふるさと雇用再生特別基金事業 >
飛騨地域や郡上地域など林建協働体制が概ね整い、本格的に参入しようとする地域において、技術者養成や施業の集約化等の実践的な取組みを通じて、地域における森林づくりの実行体制を確立する。

(3) 森林整備新規参入モデル事業費 [15,050 千円]

< 森林整備加速化・林業再生基金事業 >
森林施業への異業種等の参入促進を目的とした里山林における侵入竹の除去、森林病虫害防除等の簡易な森林整備に対する補助



※網掛け部分について、ふるさと雇用事業を活用

(款) 5 労働費 (項) 1 労政費 (目) (3) 雇用促進費
(明細書事業名) 緊急雇用特別対策費
委託事業費 他